

●コンピュータ労働者にふさわしい賃金で、残業を無くし、健康で文化的な生活を。

●働く者が幸せになる平和なコンピュータ社会を。

こ ん び ゆ う た

電 算 労

電算機関連労働組合協議会

〒110-0003

東京都台東区根岸3-25-6

タブレット根岸2階

TEL 03(5603)4570

FAX 03(5603)7265

URL <http://www.union-net.or.jp>

新年の「あいさつ」

「今こそ『老舗』の本領を発揮しよう!」

電算機関連労働組合協議会 議長 小林寛志

電算労に結集する組合員の皆さん、や「名ばかり店長」などという昔からあった悪習に声をあげた人が複数

世相を表す漢字というものは1995年から始まったと言ったことを昨年この紙面でお伝えしました。一昨年の漢字は「偽」であることはまだ皆さんの記憶に新しく、昨年の「変」よりもずっとインパクトが強かった

ではないかと思っています。それは昨年明け早々から中国製冷凍餃子への農薬混入事件から始まり年間を通じて「偽」の付く事件が後を絶たなかったからでした。偽装管理職



国民の生活に大きく係わる政治の世界でも「本物の政治家」が姿を消して、国会議員の四割を占める世襲議員が「政治屋」として永田町を跋扈し、総理大臣にいたっては元首相の孫や息子が登場しては消える、または国民から見放されるという事態になっています。

今年には麻生太郎首相がいくらあがいても9月には衆議院議員の総選挙があり、半世紀に亘った自民党政治の最後を迎える可能性が出てきます。

数年前から労働組合の世界に「インディーズ系労組」と呼ばれる組合(ユニオン)が多く生まれてきています。「インディーズ」という言葉はそもそも音楽や映画の世界で使われてきた言葉ですが、いわゆる「既存」に頼らない「独立系」という意味で使われています。そしてその言葉が「既存の組合」に頼らない、頼ることができない非正規な形態で働く労働者を中心に新しい形の労働組合として結成され、既存の、とりわけ企業内労働組合に対して大きな刺激を与えつつあります。日本最大のナショナルセンターも本格的に取り組まざるを得なくなっています。

ある新聞社の昨年の十大ニュースのトップは「派遣切り」という言葉で象徴される雇用問題でした。これは一般の正社員の雇用問題ではなく、むしろ正社員の雇用を守るために「雇用の調整弁」と呼ばれている派遣社員たちが首を切られるという問題でした。このような事態を作ったのは2004年の派遣法の全面的な改正により製造業への派遣が規制緩和という名前で解禁されてし



まったことであることは、いまさら言うまでもありません。その当時、派遣の規制緩和に熱心であった日本経団連の奥田会長が現在顧問をやっているトヨタが59年振りの赤字に転落するというニュースは、今まで信じて疑わなかった「神話」というものの終焉を物語っています。

昨年の米国発の金融恐慌の影響は既に私たちの業界にも襲ってきています。契約の打ち切りとか新しい案件がないという声が聞こえてきます。このような時こそ、既存の「老舗の組合」としての本領を発揮するべきでしょう。企業を守る前にまず組合員の生活を守る、「経営者目線」ではなく一人ひとりの組合員の生の声を聞いて実現していく、そんなシンブルな労働組合がまさに頼りにされる年にしようではありませんか。

春
インタビュー

命の大切さを教えてくれた息子
タレント・工業デザイナー 稲川 淳二さん



写真提供=連合通信社

私はタレント業のかたわら工業デザイナーもしています。その仕事を通じて気づくのは「売

るための工夫ばかりで、使う人への思いやりがない商品が多い」ということ。ライターやカメラ

などの使い捨てを始めたのも日本でした。物を大切にせずして人に優しい商品は作れませんよ。

でも、日本には人に優しいデザインが実は昔からありました。その代表が着物です。同じサイズのものでも体型に関わらず着ることができて、しかも身体が不自由な人も楽に着られる。そんな先人たちの知恵をもっと大切にしたいですね。

幸せになる権利

私が、こうしたことに関心を持つようになったきっかけは、障害を持って生まれてきた次男でした。

情けない話ですが、私は息子を手にかけようとしたことがありません。先天性の障害を抱えていて、成長しても本人が苦労するだけ。将来、私たち親が亡くなり、この子だけが残されたらどうなるのか。いつそのこと、鼻をふさいでしまおうと。そうすれば、幸せになれるとさえ考えました。

頑張っていた。鼻から一センチのところまで手がブルブルと震えました。

できなかつた。できなかつたです。自分の子どもだから、人間だから、命だからと思った瞬間にできなかつた。そして、必死に生きようとしている姿に思わず、「俺はお前のお父ちゃんだぞ」と叫びました。

世の中にいらぬ命なんてない。死んでいい人間なんて絶対にいない。みんなに生きる権利があるし、幸せになる権利がある。息子はそのことを教えてくれました。わが子がいなければ私はもつといい加減な人生を送っていたはずです。

亡くなった丹波哲郎さんに「淳ちゃん、人間というのは理由があつて生まれるんだ。障害を持って生まれる人は、実は彼らが優れていて、神様にハンデを持たせられたんだ」と言われたことがあります。そうなのかもしれない。少なくとも私は子どもに修行をさせてもらったのですから。

子どもの体験から得たさまざまな思いをお話しする機会が最近が増えていきます。

そうやって全国を回っていて、あらためて思うのは、今の日本人は少し優しさに欠けているんじゃないかということです。政治もわかり。政権を取るための政治はするけれど、人を助けるための政治はしていない。必死で生きている人たちの方を向いて、人間の尊厳を守ろうと努力してくれているでしょうか。

そんな社会を変えるには私たち一人ひとりが、少しずつ勇気を出して行動していくことが大切だと思うんです。お年寄りがいたら手をつないであげるとか、小さなことでいいんです。

私の講演が命や人間の尊厳を考えるきっかけになって、小さな行動につながっていったらうれいすね。

勇気を持って優しさを

稲川淳二という夏の怪談話を連想されると思いますが、子

いながわ じゅんじ 1947年東京都生まれ。ラジオの深夜放送でブレイクし、近年は怪談話の語り手として活躍中。工業デザイナーとしてもグッドデザイン賞を受賞。障害者自立支援法に反対を表明するなど積極的なメッセージを発信している

「はあはあ」という小さい呼吸に気づいたんです。息子の顔に手を近づけたんですが、その時、

必死で

電算労旗開きのお知らせ



今年のビンゴも豪華景品(お楽しみ!)を用意します!
新年を展望しての旗開き、ふるってご参加ください
日時: 2009年1月9日(金)、19:00より
場所: タブレット根岸5F会議室

電算労、各組合・支部 2008年の出来事

・ C-COM労組

【不満が残る年度末一時金要求闘争】

2007年度末において、組合員への一律30万円支給（生活補填金）を要求しましたが、定款での定めがないこと、および覚書

（「年度末一時金にかかる覚書」）

の存在に会社が固執し続けたため、闘争は膠着状態となりました。最終的には要求を取り下げざるを得ず、争議行為を行使した春闘・一時金要求闘争にシフトしましたが、当初計画をはるかに上回る想定外の利益を上げながら、組合員に利益配分しない会社に対し大いに不満が残る結果となりました。

【春闘・一時金闘争において争議行為実施】

2008年度春闘・一時金闘争において、6月3日、5日、6日と3日に渡り組合員一丸となって時間外勤務拒否を実施しましたが、争議行為を実施するための準備不足や、実際に争議行為を実施した

場合の影響の認識不足といった、組合側の問題点も明らかになったことから、今後は、長期スケジュールを策定し、十分な闘争期間を視野に入れた闘争を行う必要があることを認識しました。

・ PCCC分会

【2度に渡るスト、5ヶ月近くに及ぶ長期の春闘交渉】

2008春闘では『今年こそはベースアップを実現する』との決意のもと、職場の内と外の両面からの取組みを新年早々の1月から着手しました。

社会情勢、物価情勢や企業業績など様々な要因においてベア実現の環境が整っているにも拘らず、頑なに応じようとしていない経営に対して、2度に渡るストライキの決行、5ヶ月近くに及ぶ長期の交渉を行いました。

結果としてベアの実現はできなかつたが、全ての職場を分会長が巡回して職場討議を実施するなど職場との地道な議論を行うことで、

団結の大切さ、その力を再確認することができたことは最大の成果でした。

・ 東和システム支部

【東和訴訟、新年に結審】

2007年3月に提訴した名ばかり管理職裁判は9月に証人尋問が終わり、2009年1月に結審を向かえます。

会社は提訴した課長代理で組合三役に対して11月に一般職に降格を強行しました。

長年組合が要求していた社内の全面禁煙、定期健康診断の血液検査項目の増加を実現しました。

・ アルバス支部

【住宅手当の支給UP】

アルバス支部においては、昨年引き続き団体交渉を行い、人事制度改定後をはじめ賃金の改善（住宅手当の支給UP）を勝ち取りました。

その他休憩室の設置など、組合の要求が徐々に実現していますの

で、引き続き組合員の意見を会社にぶつけていきます。

・ ソフトウェアセクション

【労供事業、不況で就労率減】

2008年3月までは100%に近い稼働率だったソフトウェアセクションの労働者供給事業は、4月以降、継続・新規の就労の確保が難しくなり、徐々に就労率が落ちていきます。特に五十代の組合員が深刻です。年齢を指定した募集が増えていきます。

企業組合コンピュータユニオンの受託の案件を紹介する、あるいは就労中の組合員が追加の要員として未就労組合員を紹介できるような情報交換するなどの対策をはじめました。



電算労2009春闘アンケートご協力をお願い

電算労の組合員のみならず、職場の周りなどの電算労組合員以外の方にも下記ページよりアンケートにご協力いただけるよう、お願いしてください。

抽選で10名の方に3,000円の図書カードが当たります！

<http://newsite.jp/~densanro/>



「非正規労働者の闘いと労供労組の役割」をテーマに、いまこそ労供の拡大を
労供労組協2008秋の学習会開かれる

去る11月16日(日)、17日(月)に労供労組協2008秋の学習会が11組合17名の参加の下、神奈川県三浦市のマホロバインズ三浦で開催されました。

最初に伊藤彰信議長から、「労供事業は今が旬、今売り込まないといけない。世間にアピールしたいが、まだまだ出ていない。どうアピールし、運動を進めていくのか。また、世界的な大失業時代にどう仕事を確保していくのが課題だ。」と挨拶がありました。

その後、日本労働組合総連合会(以下、連合)の非正規労働センターの龍井葉二総合同局長より「連合の非正規雇用に関する取り組み方針」をテーマに講演がありました。

龍井さんからは、非正規問題についての連合の取り組みについて、歴史的な流れから分かりやすくお話いただきました。龍井さんは「非正規労働者は35・5%にも達し、今となつては、非正規問題は端つこの問題ではない。この問題は個別の雇用問題というだけでなく、社会保障システムの立て直しも必要だ。」と非正規問題に関する認識を示しました。それから、ネットワーク作りを行い、メンバーシップから運動を作っていく。また、企業中心でなく、地域づくり、仕事づくりが重要で、働くこと自体をコントロールするのが労働組合、働くことに意味がある。」と話されました。

労供労組協では非正規労働センターと協力をしながら、労供事業を活用した、非正規労働者のための運動を進めていきます。

2009新春クロスワード 出題 モロズミ勝 ★ 締め切りは 2月15日 ★

- ヨコのカギ**
- タカ派の反対勢力——派
 - おい羽根をつくための板
 - 庭。——入り娘
 - 魚をつるための針
 - 携帯用の鏡つき化粧ケース
 - F1の運転手はカー——
 - いろいろな毛色の——ネコ
 - 工事中のためまわり道
 - ミャンマーの旧国名。名作「——の堅琴」
 - 専門以外の技芸
 - つづみ。——さき三寸
 - の決まり手は82
 - 道のりの長さ
 - 志村けんの「バカ——様」
 - 両親のことです
 - 自動改札で——乗車は難しく
 - 大都市の中心部。副——
 - そっくりなこと——二つ
 - 兄弟はブラザー、姉妹は？
 - 洋酒に対して清酒は？
 - 北京のあとの五輪開催都市
 - テレビ——。五重の——
 - 受け答え。質疑——
 - タヤけ小やけの——とんぼ

答え → A B C D E F G

宛 先：〒110-0003
 台東区根岸3-25-6
 タブレット根岸2F
 こんぴゅうたクイズ係
 E-mail:quiz2009@union-net.or.jp

- タテのカギ**
- 新年に初めての社寺へのお参り
 - 寄席や紅白などの最後の出演者
 - 魔法学校の生徒 ポッター
 - 等しいこと。記号は『』
 - 牛・豚の舌の肉。 シチュー
 - スワン。 の湖
 - 京都や奈良などの昔のみやこ
 - ジャガイモのことです
 - イギリスの大衆的な酒場
 - ワビ・ は千利休の茶道
 - 船のほばしら
 - 他人の助力。 本願
 - 一色の濃淡で表現した映像や絵
 - 実はアフリカ大陸最南端ではない
 - 地球が熱くなる 問題
 - 政治家に多い。小泉元首相も
 - どこかに行っていて家にいない
 - は一円の千分の一です
 - 浦島・桃・ウルトラマン
 - を追う者は一鬼をも得ず
 - 上杉謙信が武田におくったもの
 - ノックしてから をあける

前号の答え
 ①山の高さ②子供のタオル③もみじの葉
 ④頭のタオル⑤木の形⑥もみじの位置
 ⑦頭を洗っている人⑧女性の髪の毛
 今回は8個のちがいがありました

当選者 : 宮崎剛安・清麻太郎・平野晴也 (NCS) 窪田宗夫
 米久保悟・室橋真希・大森裕子・西村望 (CCOM)
 篠崎功 (ワ技) 古橋和代 (NJK) 敬称略

♪ご当選おめでとうございます♪